

新建福岡・NOW

第28号 2023.06.20

発行元
新建築家技術者集団
福岡支部事務局
〒815-0041
福岡市南区野間 3-9-20-4F
[ケイ・プラッツ内]
Tel/Fax 092-541-8128
HP : shinken-fukuoka.net

3 / 15

第6回仕事を語る会

語り手 鳥居玲子氏(近江法律事務所) 吉田大輝氏(松坂法律事務所)

はじめて「仕事を語る会」に参加させていただきました。今回の講義では鳥居先生と吉田先生のお二人による弁護士業についての話ということで、難しい内容のものになるかと思いきい講義についていけるのかと不安でしたが、弁護士になるまでの過程や実務でのお話を多数交え、一連の仕事の流れを丁寧にわかりやすい形で説明していただき興味を持って拝聴させていただきました。これまで弁護士の方との接点も無く、その仕事の内容について具体的に伺ったことはなかったので大変勉強になりました。今後も社内だけでは知ることができない他業種の情報を得られる貴重な場である仕事を語る会に継続して参加したいと思います。(報告：古川史祥)

いつもの鳥居さんの流石の周到な準備と、吉田さんとの軽妙な掛け合いも大変お見事で、すばらしい勉強会となりました。(弁護士さんについて知らないことだらけでした！)。

個人的にも会社合併後 6 年目を迎え、取引先の状況も企業様が多くなってきたこともあり、設計契約などの件で悩むことも多くなった時期でしたので、とても良い契機でした。さっそく顧問弁護士契約のご相談を進めたいと思います ww。ぜひ第 2 弾も期待したい例会でした。(報告：鹿瀬島隆之)



おふたりのことを知りたい方は
「新建福岡 50 周年記念誌」
鳥居さんは 60 頁、吉田さんは 88 頁を
ご覧ください

4
3

新建福岡支部 恒例お花見 in 西公園

長年の会員にも関わらず、西公園の夜桜見学には初参加でした。公園の入り口部分を歩いただけでしたが、散りかけた桜の向こうに見える福岡らしい港の景色や、帰りがけの階段を降りながらの街の展望は魅力的で、西公園は再訪したいと思いました。沖本さんの色々な花に関する専門的なコメントもあり良かったです。来年はもっと大勢で！（浜崎裕子）



都市高速のブリッジと桜。photo by hamasaki



お花見の夕方 photo by hamasaki

新建のお花見に限らず、会員さんからとっておきの桜写真を提供いただきましたので、紹介します。



桜の向こう側に港が見える。福岡だ！



筑紫野里光が丘の桜 by makiguchi



Photo by okimoto

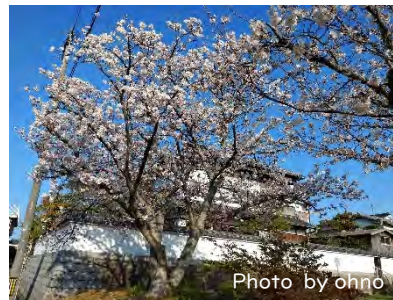


Photo by ohno



1
21

福岡市東区マンション大規模改修工事見学会



1月21日、午後からマンション改修工事の見学会に参加した。片井さんの仕事の現場だ。某有名建築家の設計による築42年の建物。特徴的なデザインと高台の眺望を最大限に生かした設計で、竣工当時も話題を呼んだ。古くからの新建の（複数）も住人であった。

現場では「コンクリートの劣化」が注目点であった。経年によるクラックはまだしも、打ち継ぎ部の弱点や「かぶり不足」からの鉄筋爆裂は施工起因か。一方、繊細な外観を生むコンクリートの「細い」使い方は付け根にクラックを招いている。

外壁沿いの足場からは今も素晴らしい眺望が健在であるが、この40年間、眼前の博多湾からの海風に晒されてきたのかと思うと、建物への労いの感さえ覚えた。（大坪）

①	②
③	④

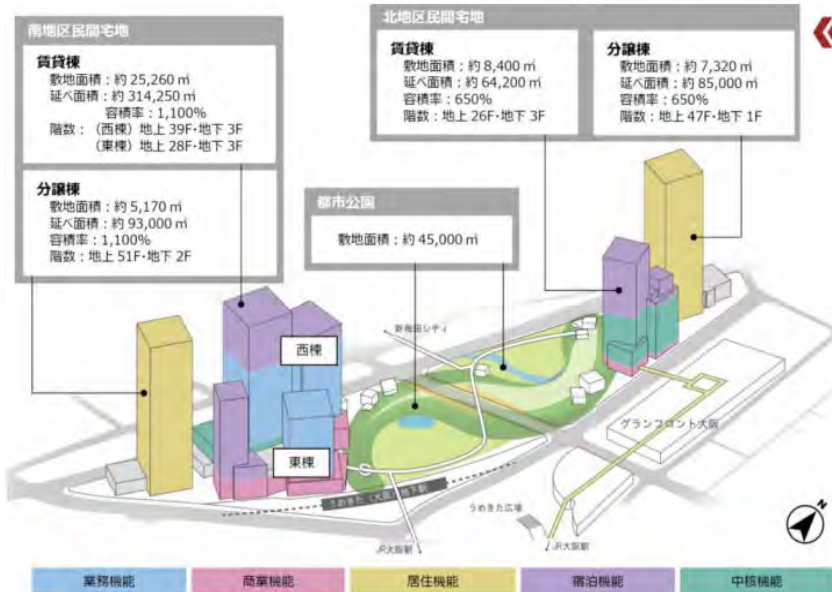
- ① 細い水平「壁」の端部
- ② 上げ裏鉄筋のかぶり不足
- ③ 最高の眺望は健在
- ④ 僅かな立上りから管取出し



古稀の体に鞭打って、2週に1回の割で、大阪の街中を彷徨しています。

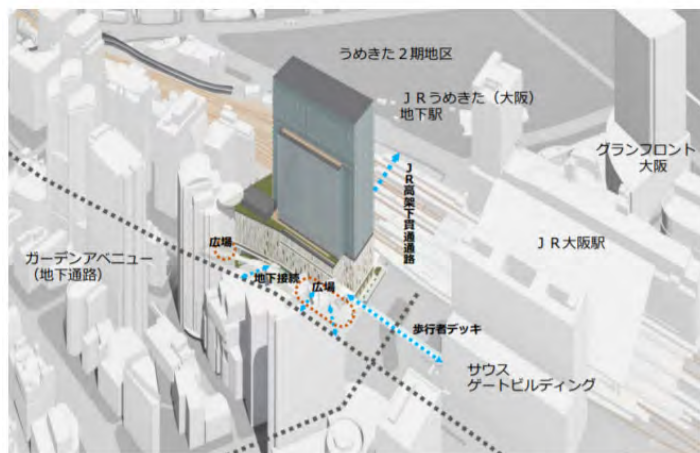
大阪は万博開催決定後に、大阪駅を中心とした「梅田」地区の再開発で複合ビル SuperLuxury ホテル計画があり2024年中の完成、2025年開業のスケジュールで一部の施設で輻射暖房設備の打合せに参加しており、久しぶりに現場を覗きました(高齢者につき現場内には入れませんでした)。

大阪梅田,堂島地区は下図のように高さ200mの高層ビルが何棟も着工しております。数年すれば、摩天楼化するでしょう。



うめきた2期計画概要

うめきた東棟工事



梅田3丁目計画

梅田3丁目計画工事現場外観



今回は「うめきた 2 期」、「梅田 3 丁目計画」の件で大阪へ行きましたが、この近くでも「One Dojima Project」、「OM Project」で高層ビルが建築中です。いずれもホテル、フィットネス施設があり、打合せが進んでおります。

2018 年頃に基本計画があり、それが現実化すると、今更ながら驚きを覚えます。

あと何年行けるか判りませんが、完成するまでは仕事を続けたいと感じるこの頃です。

令和 5 年 5 月 吉日 サンウエルス(株) 古賀久典



古賀さんのことを知りたい方は、「新建福岡 50 周年記念誌」36 頁をご覧ください

古賀久典さんから

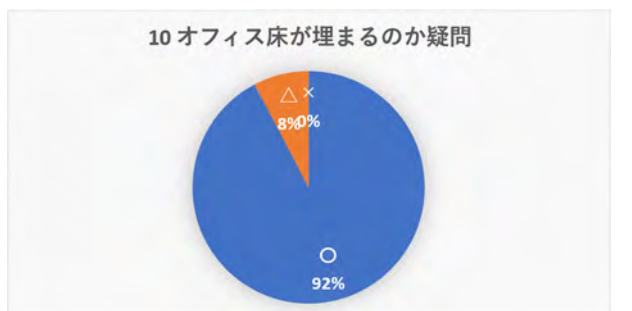
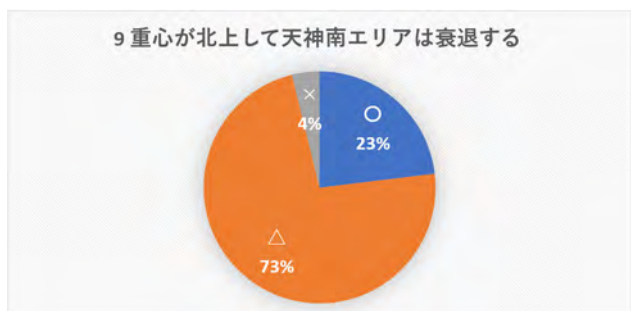
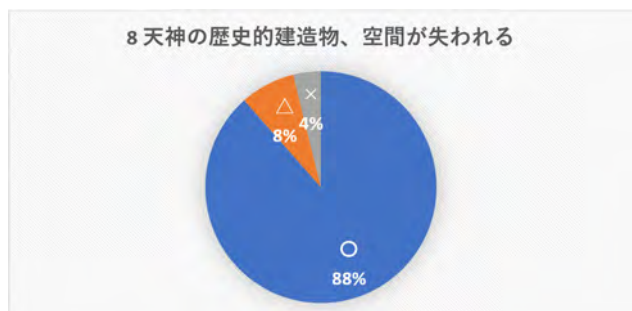
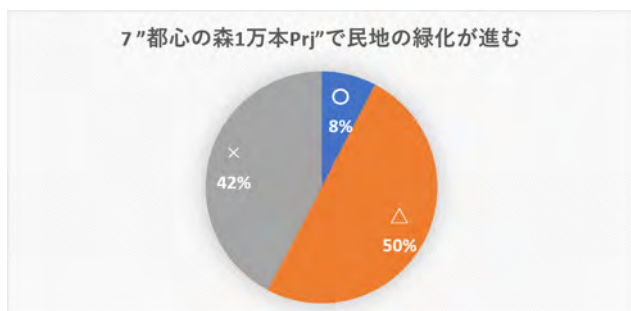
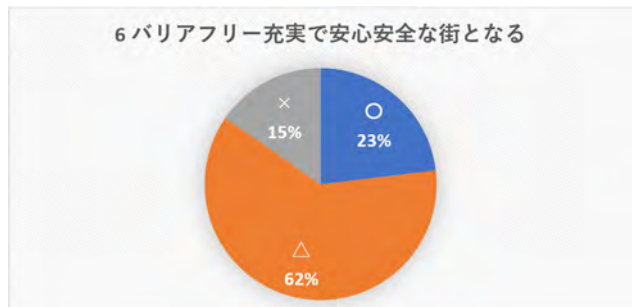
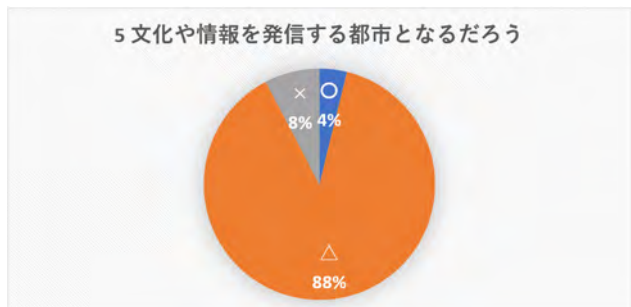
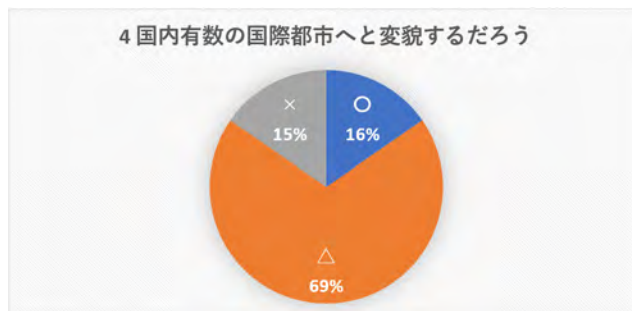
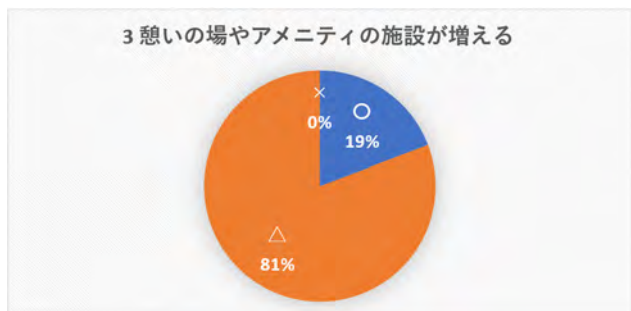
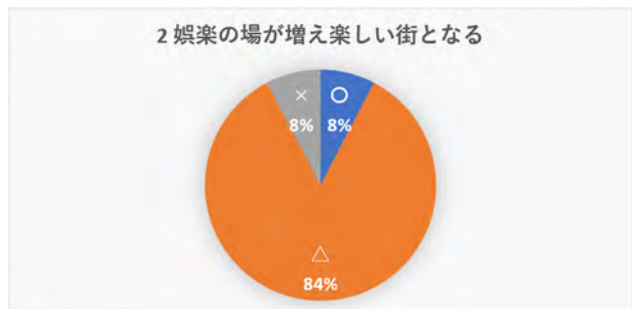
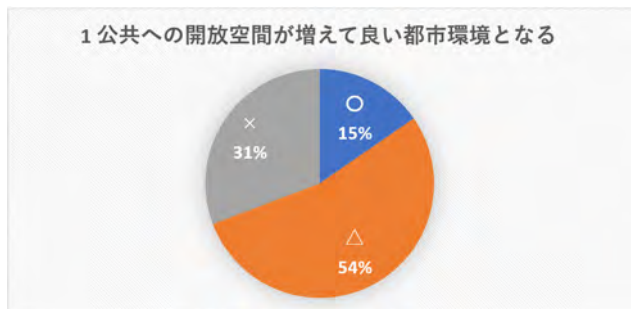


鹿瀬島隆之さんへ

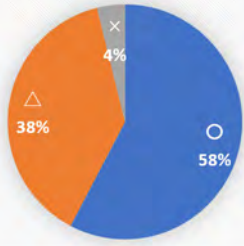
天神ビッグバン アンケート結果

福岡市の中心部では現在「天神ビッグバン」が押し進められています。これは 2014 年の福岡市の国家戦略特区指定の下、容積率や高さの制限を緩和して行う都市再開発誘導事業です。市は 2024 年までの 10 年間に約 30 棟の建て替えを目標として(中略)、今後、天神の様相は一変することになります。しかしながら、一般市民も我々建築関係の人たちも、実際に今何が起きているのか、よく分かってはいない状況です。

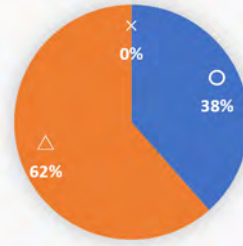
...ということで、3 月に皆さんのお考え、お気持ち、を問うアンケート調査を行ないました。なるべく色を帯びない問いかけとしたつもりでしたが、回答は支部会員約 60 名の半分に満たぬ 26 票。その数は少々意外で残念でもありました。が、寄せられた回答の多くは、この事業への疑問や批判的な見方でした。また、その関心の高さも確認することが出来ました。



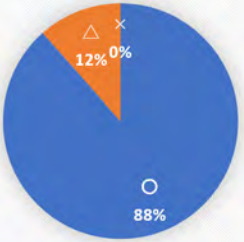
11 非スケールの無味乾燥な街となる



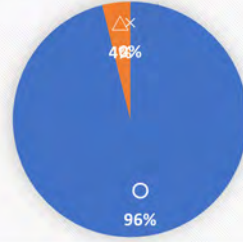
12 高層ビルは航空障害となりかねない



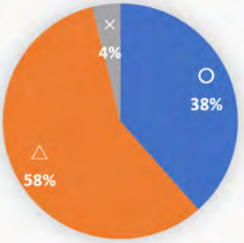
13 急激な変化は都市の記憶を損なう



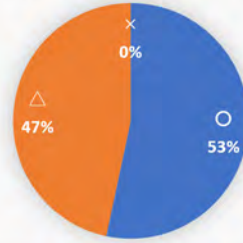
14 無節操なビル解体はSDG s に反する



15 天神に「都市再生特区」は疑問



16 計画のプロセスに市民参画が不十分



設 問	○	△	×	計
1 公共への開放空間が増えて良い都市環境となる	4	14	8	26
2 娯楽の場が増え楽しい街となる	2	22	2	26
3 憩いの場やアメニティの施設が増える	5	21	0	26
4 国内有数の国際都市へと変貌するだろう	4	18	4	26
5 文化や情報を発信する都市となるだろう	1	23	2	26
6 バリアフリー充実で安心安全な街となる	6	16	4	26
7 "都心の森1万本Prj"で民地の緑化が進む	2	13	11	26
8 天神の歴史的建造物、空間が失われる	23	2	1	26

設 問	○	△	×	計
9 重心が北上して天神南エリアは衰退する	6	19	1	26
10 オフィス床が埋まるのか疑問	24	2	0	26
11 非スケールの無味乾燥な街となる	15	10	1	26
12 高層ビルは航空障害となりかねない	10	16	0	26
13 急激な変化は都市の記憶を損なう	23	3	0	26
14 無節操なビル解体はSDG s に反する	25	1	0	26
15 天神に「都市再生特区」は疑問	10	15	1	26
16 計画のプロセスに市民参画が不十分	8	7	0	15

「天神ビッグバン」を知り考える勉強会 予告

以上の結果を受け、下記により「天神ビッグバン」を知り考える勉強会を行います。奮ってご参加ください。

申込みについては、後日ご案内します

題 名： 「天神ビッグバン」の現状と背景、今後

講 師： 西日本新聞社経済部専門委員 座親伸吾 氏

日 時： 8月25日(金) 18:30~20:30(120分) を予定

場 所： 福岡市女性センター・アミカス 2階視聴覚室(定員51名)

参加費： 新建会員・学生/無料、一般/500円



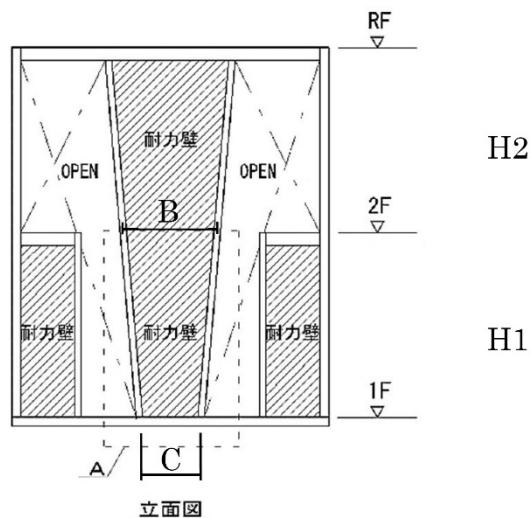
※このイベントは「会員拡大」の裏目的もあります。お友だちにも是非お声掛けください。(大坪)



これまで当方に届いた質問と、それに対する私なりの回答を記述します。あくまで私見による回答です。読者の皆様は、この内容の是非を各自で判断して設計に活かして下さい。

■ 質問

図のような立面形状を持つ2階建て住宅において、A部は2階床に接していません。壁長はどのように考えれば良いのでしょうか？また、このような耐力壁は地震時に十分効果を発揮できるのでしょうか？



■ 回答

A部は2階床に接していませんので、2階床にかかる地震力を負担できず、屋根にかかる水平力のみ負担することになります。

上記により、1階の壁量計算にA部を含める事は出来ません。

又、2階壁量には長さBを採用するのではなく、1階A部の壁脚部長さCを採用するべきでしょう。かつ、A部を2階の耐力壁として算定する場合には、1枚の耐力壁の幅：高さ比に制限がありますので、それも考慮して下さい。

加えて他の2階耐力壁高さはH2ですが本耐力壁高さは(H1+H2)と高くなり、その分剛性は弱くなります。剛性略算値として、壁倍率をH2/(H1+H2)倍に低減してはいかがでしょうか。もちろん、N値計算時は低減しない壁倍率を用います。

「通常の筋交い耐力壁に比しての高さの影響」も参考にして下さい。

(株式会社川崎構造設計 川崎薫)

編集後記

自分が原稿を書いた事がないにもかかわらず、今回、原稿を依頼する立場になり、かなり驚きました!! そんな私を心配して、マニュアルを送って下さったり、何の前振りもなくお願いした原稿を快く引き受けて下さったり、誰かの代わりに原稿をもう一つ書いて下さったり、Facebookに写真を投稿して下さい下さったり、タイミング良く次の段取りをフォローして下さい下さったり、本当に多くの方々に助けて頂いたお陰で、無事、原稿を集め、発行する事ができました。ご協力下さった皆様、誠にありがとうございます。m(")m

今回、寄稿されなかった方々も、次の機会には、ぜひ書いてみて下さい。

私も原稿依頼が来たら、作文は大の苦手、遅筆ですが、引受けます!!(笑)(大野)

(原稿とりまとめ：大野 レイアウト：月成)